



常設展示
開催予告

羽生の文学と歴史

[会 場] 羽生市立郷土資料館展示室
[期 間] 10月9日(土)～12月5日(日) 入館無料
[休館日] 火曜日(11月23日は除く)、11月24日(水)、25日(木)

常設展示では、羽生が舞台となった、明治時代の文豪田山花袋の小説『田舎教師』に関連する資料と、羽生市内で発見された旧石器時代から中世までの幅広い時代の考古資料を紹介します。

ぜひご来館ください。



小林秀三の日記
(複製品)



大道遺跡の
はじきかめ
土師器甕

企画展展示解説会

7月17日(土)(小学生向け)・8月8日(日)(一般向け)に企画展「めざせ!羽生の考古学博士」の展示解説会を開催。郷土資料館の職員がクイズを交え、発掘調査・整理作業に使う道具や土器の使い方について解説し、参加者は熱心に聞いていました。



ふるさと講座

9月12日(日)にふるさと講座を開催しました。さいたま民俗文化研究所の板垣時夫氏を招いて、「北埼玉の民俗」について講演していただきました。参加者は北埼玉地域の漂着神信仰と洪水を防ぐ伝承について学びました。

